

『100年ライフ』（男性95年／女性100年）の時代 ～ 40代のうちに着手しておきたいこと～

それは、「これから50年もの長い人生」を「どのように生きていきたいのか？ それをどうやってマネジメントしていくのか？」というシナリオとそのプランを、自分の頭で考えてみること。

—— ここで大事なことは、「役職定年や役割交代の年齢の50代半ば」や「定年や還暦を迎える60歳という人生の節目」を過ぎて、それから考え始めるのでは遅いということ。それでは、「選択の幅」が限定されてしまう

BST
コメント

「選択の自由度」が高いうちに考え始めるのが、圧倒的に有利です。それに、たとえシナリオとそのプランを実行するのに、何か欠けているものがあったとしても、40代からであれば備えることができます。

—— これこそが「人生が急速に長期化している時代」を攻略する『基本戦略』です

20代は誰もが成長できる。30代でも多くの人が成長できる。でも、40代で成長できる人はごく限られている。つまり、「多くの人が40代で終わってしまう」のが一般的な光景である。

➡ 「人生70年」（男性65年／女性70年）の「右肩上がり」の時代では、これでしのぐことができた

BST
コメント

しかし、『100年ライフ』の時代では、これでは済まされません。例えば現在45歳であれば、これから先の人生は「男性は50年／女性は55年」見込まれます。シナリオとそのプランを持たなければ、人生レースを途中で“棄権”してしまい、その後、長期にわたって“右肩下がり”で“空っぽ”な人生となってしまいかねません。

➡ 「新たな学び」をして、『100年ライフ』を完走できる人材に自分を作り換えます。「人生レースのゴールでの自分の姿」を明確にして、それに向かって動き始めると、「今が一番若く、人生のピークは過去ではなく未来にある」ことが分かってきます